

5. 地域課題の解決に向け

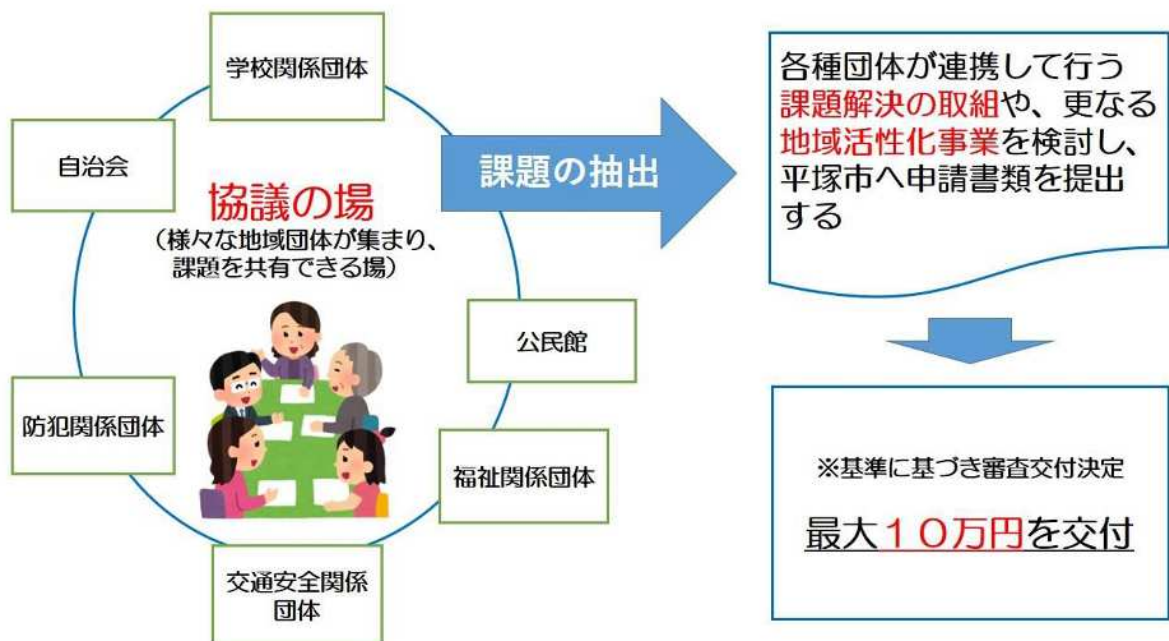
防災や通学路の安全、ごみ問題や地域福祉の問題など地域の課題は多様化・複雑化しています。一方で、自治会（町内会）だけでなく、多くの地域団体において担い手不足や役員の高齢化、負担増といった課題に直面しています。

そのような状況の中、様々な地域課題の解決に取り組んでいくためには、自治会（町内会）だけで対応するのではなく、他の地域団体や市民活動団体、事業者など多様な主体と積極的に連携・協働していく必要があります。

平塚市では、概ね小学校区のエリアの単位で、自治会（町内会）はじめ、多様な主体が連携・協働し、地域課題の解決などに取り組む「協議の場」づくりを進めています。

その一環で、「協議の場」が行う地域の課題を解決するための取組や、更なる地域活性化に向けた取組に対し、「平塚市地域課題解決推進事業交付金」を最大10万円交付しています。

【平塚市地域課題解決推進事業交付金のイメージ】



これまで自治会（町内会）だけでは、なかなか解決に結びつかなかった様々な課題も、他の団体と力を合わせることで解決につながることもあります。地域をよりよくするために、この交付金を活用してみませんか？

ご不明な点等ございましたら、協働推進課（TEL：21-9618）までお問い合わせください。

【交付金の活用事例】

1 岡崎地区地域活動推進会議 【岡崎ふるさとかるたの製作】



岡崎地区では、時代の変遷とともに他地区からの転入者が増え、自分たちの住む地区の魅力や歴史を知る住民が減少しています。

そこで岡崎地区の歴史や文化、魅力についての理解を深めてもらおうと、この制度を活用し、「岡崎ふるさとかるた」の製作に取り組みました。

製作に当たり、読み札の募集を行ったところ、小学生から高齢者までの多くの住民から300件近くの応募がありました。また、絵札については大住中学校の美術部員や地域の住民が協力して作成し、手作りならではの温かみのある絵札が完成しました。

完成したかるたは、岡崎公民館まつりの会場で展示をし、地域の皆さんに披露することで、岡崎地区の歴史や魅力を知ってもらうとともに、理解を深めてもらうきっかけづくりができました。

今後は、子どもから高齢者までを対象に、このかるたを使ったかるた取り大会の実施を企画しており、多くの人たちに岡崎地区についての理解をさらに深めてもらうとともに、多世代間の交流を図る予定です。



2 横内地区地域課題解決推進会議【横内地区ふるさとマップ作成】



横内地区は、高齢化率が市の平均を上回る地域です。多くの高齢者の方が健康増進のためにウォーキングをしていることから、この制度を活用し、地区内の道しるべとなる「横内ふるさとマップ」の作成に取り組みました。

「横内ふるさとマップ」には、地区内の名所や歴史を掲載し、ウォーキングを楽しみながら、自分たちが住む横内地区のことをもっと知ってもらえるよう工夫しました。

完成した「横内ふるさとマップ」は、横内公民館と横内地区町内福祉村に看板にして掲示し、地区のことを知ってもらおうきっかけづくりとウォーキングを通じた健康づくりの推進に役立っています。

3 城島地区地域活動推進会議【花を通じた郷土愛醸成事業】



城島地区では、少子高齢化による人口の減少や若年層の地区外への流出に悩まされています。そこで地区住民の郷土愛を育むことで、若年層の地区外への流出に歯止めをかけるため、地区の魅力である花を活かした郷土愛の醸成に取り組みました。

ボランティアの力も借りながら、地区内4地域に、交付金を活用して購入したパンジーやピオラを植え、地区の魅力を高めることができました。また、インスタグラムやホームページ等に花の写真や花の見どころスポットを掲載するなど、広く地区の魅力を発信し、住民の郷土愛を醸成することができました。

今回の事業を踏まえ、今後も花を活かして住民の郷土愛のさらなる醸成を図る予定です。



自治会長(町内会長)ハンドブック

【発行年月】 令和6年4月改訂

【発行者】 平塚市自治会連絡協議会

【編集】 自治会長(町内会長)ハンドブック改訂作業部会

◆問合せ先◆ 平塚市 市民部 協働推進課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
TEL : 0463(21)9618 FAX : 0463(21)9756